

岩淵町まちづくり協議会

第16回定例会

-次第-

1.岩淵町まちづくり協議会について.....	1
2.イベントの振り返り.....	4
3.各ブースの様子.....	6
(事務局企画、協議会企画、その他協力団体等)	
4.アンケート結果	11
5.協賛金収支報告	13
6.第2回役員会での主な意見	14
7.ご意見・ご感想	16
8.今後の予定.....	17

1. 岩淵町まちづくり協議会について: 岩淵町におけるまちづくりについて

北区は老朽化した木造住宅等が密集し、公共施設等の整備が不十分な地区において、**東京都北区密集市街地整備促進事業**を導入し、住環境の整備等、災害に強い総合的なまちづくりに取り組んでいます。

木造住宅が密集した 地域の課題

- 災害時に建物が倒壊し、避難・救助・消防等の活動が困難なエリアがある
- 古い木造住宅が多い
- 公園やオープンスペースが少ない

東京都北区密集市街地 整備促進事業の内容

- **主要生活道路**の整備
- **公園や広場**の整備
- 古い建物の**建替え促進**
- **地域のまちづくり活動**支援
 - ➡ 岩淵町まちづくり協議会の設立

1.岩淵町まちづくり協議会について：協議会・防災イベントの位置づけについて

岩淵地区における防災まちづくり活動を推進するため、令和4年3月に地域住民によるまちづくり協議会が設立され、地域住民と区が協働して、まちづくりの方向性を議論しています。また防災イベントを行うことで、防災意識の向上およびまちづくり協議会の活動を周知し参加を促します。

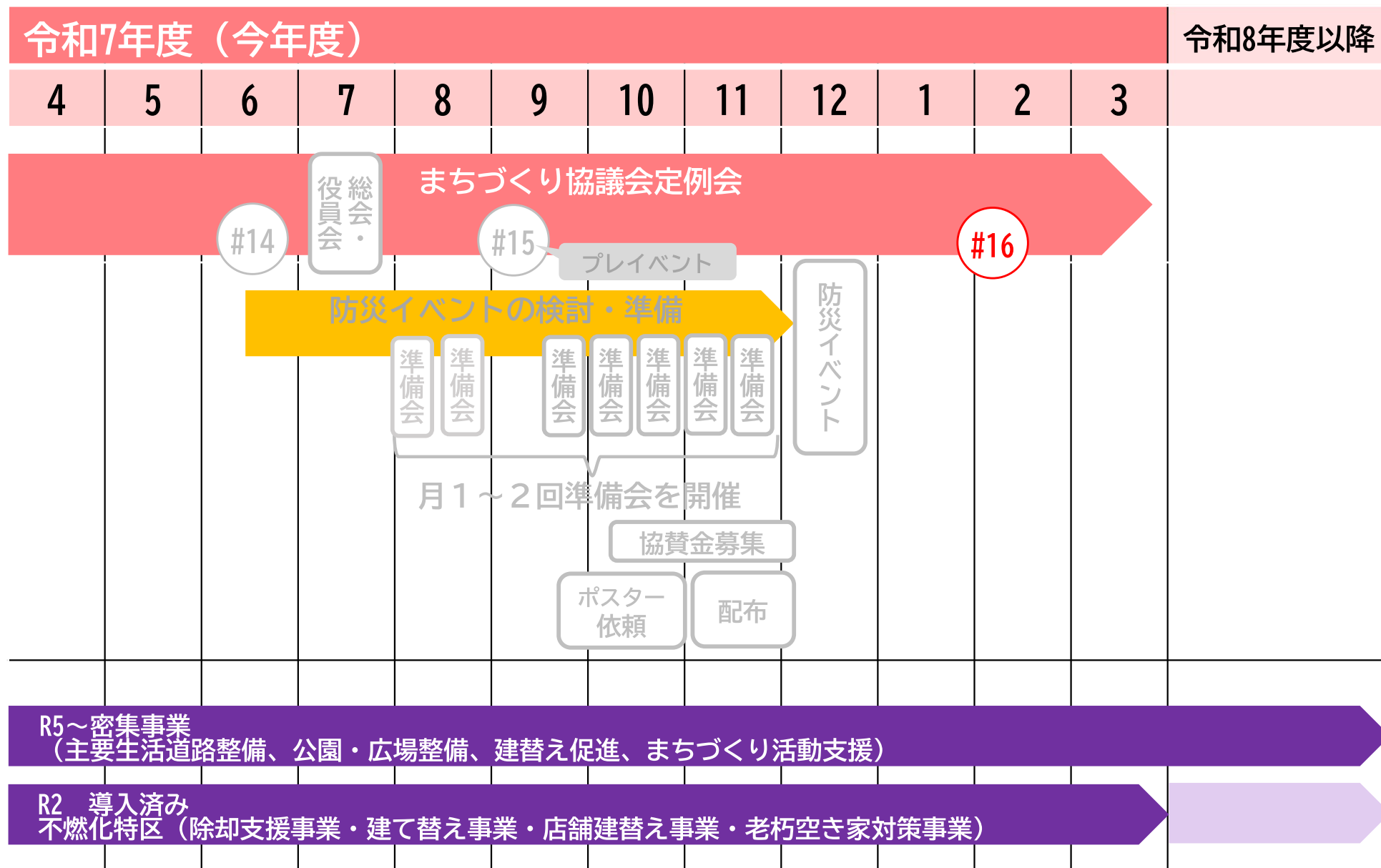
【過去の協議会の開催風景】



1.岩淵町まちづくり協議会について :令和7年度のスケジュールについて

まちづくり協議会の動き

事業の動き



2. イベントの振り返り

イベント名

第3回いわぶちまち防災オープンDAY

開催日時

令和7年 12月 13日 (土)

11:00～15:00

会場

- ・ 岩淵小学校体育館、校庭
- ・ 八雲神社
- ・ かつぱ広場

来場者数

約500名

第3回
いわぶちまち防災オープンDAY
～かつぱと一緒にまちを守ろう！～
令和7年12月13日(土)
11:00～15:00 ※雨天時は12月14日に順延

【防災体験コーナー】
・ 防災ボトル工作・紙ぶるの体験
・ ブロック塀体験・防災着体験・水害VR
・ 171ダイヤル体験・心肺蘇生・消火体験
・ 煙体験ハウス・起震車体験などを企画中！
※防災体験コーナーは都合により中止になることがあります。

防災クイズラリーに
答えて町中にある
かつぱを助けよう！

防災ボトルを
プレゼント！

消火体験

起震車

非常食おでん配布
※先着200食

【会場】 八雲神社 (受付)
岩淵かつぱ広場
岩淵小学校

イベントの開催確認は
QRコードから

会場へは徒歩でお越しください

主催：岩淵町まちづくり協議会
協力：岩淵町自治会、赤羽警察署、赤羽消防署、東京都、NTT東日本、損害保険ジャパン(株)、北区ほか
問い合わせ先：北区防災まちづくり担当課 【TEL】 03-3908-9162

2. イベントの振り返り

参考：各ブースの集客数

担当	実施内容	実施内容	配布数 来場者数等
事務局	防災ボトル配布数 (防災ボトル)	防災ボトル配布数	230個
	水害きせかえゲーム	損保ジャパン集客数	102名
	ジャパンド君と一緒に避難しよう	損保ジャパン集客数	58名
協議会	スタンプラリー	スタンプラリー用紙配布数	約200枚
		おでん缶配布数	192個

3. 各ブースの様子（事務局企画）

防災ボトル工作



ブロック塀体験



紙ぶるる体験



避難所体験



3. 各ブースの様子（事務局企画）

起震車体験



感震ブレーカー



171体験コーナー



防災服着用体験



3. 各ブースの様子（事務局企画）

放水体験・煙体験・緊急車両展示



協力：赤羽警察署、赤羽消防署

水害VR



協力：東京都事務局 総合防災部 防災計画課
計画調整担当（水害普及）

水害きせかえゲーム



協力：損保株式ジャパン

ジャパング君と一緒に避難しよう



協力：損保株式ジャパン

3. 各ブースの様子（協議会企画）

クイズラリー



トークイベント



ずしに関する周知



休憩所



3. 各ブースの様子（その他協力団体等）

モルック



ベーゴマ



協力：赤羽ベーゴマクラブ

心肺蘇生・AED体験



協力：消防団

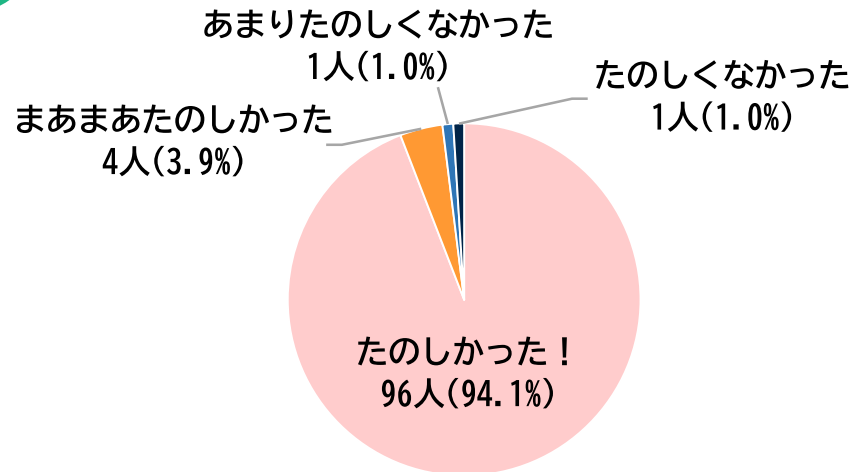
かわまちづくり計画



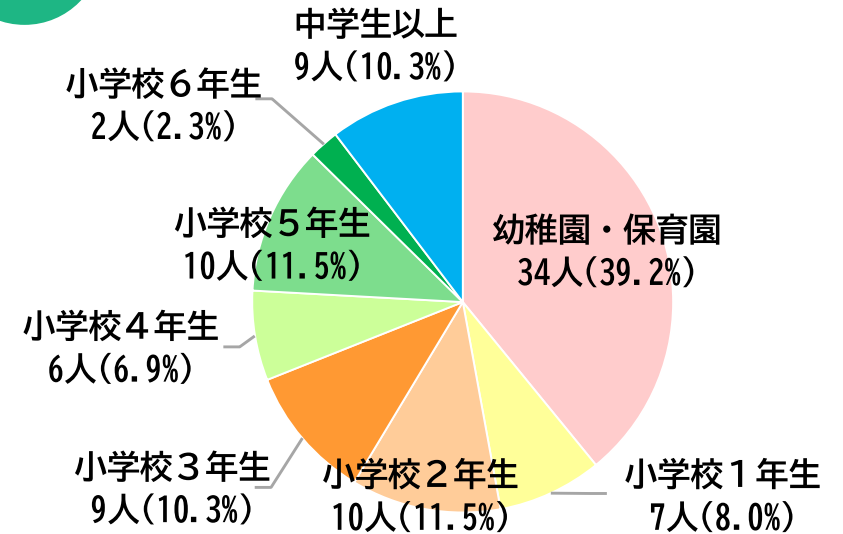
協力：北区岩淵周辺地区かわまちらボ

4. アンケート結果

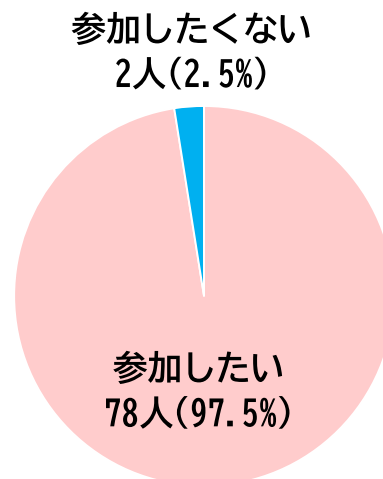
Q.1 今日のイベントは楽しかったですか？



Q.2 学年を教えてください



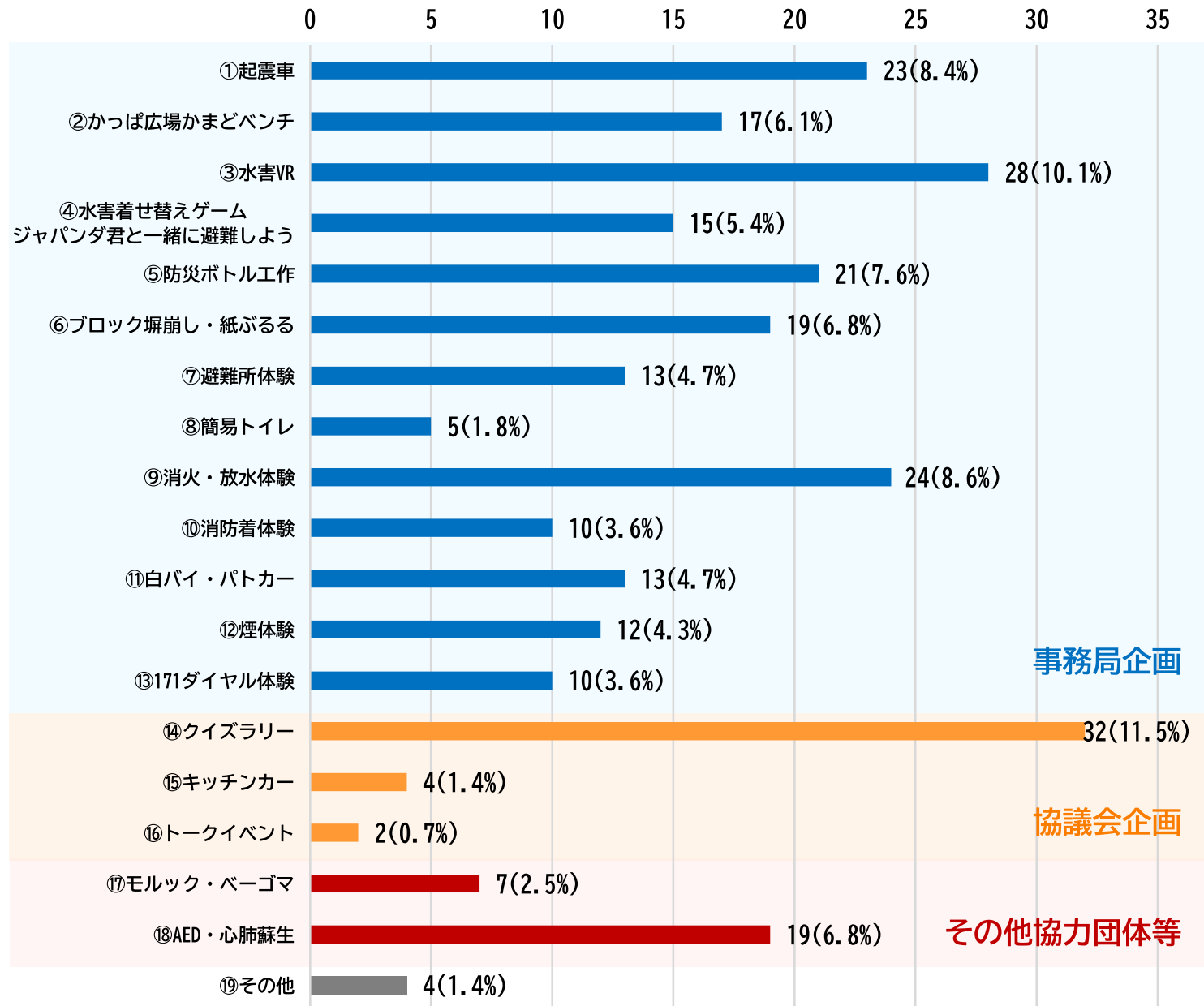
Q.3 来年も参加したいですか？



4. アンケート結果

Q.4

今日のイベントで楽しかったもの・面白かったものを選んでください（複数回答可）



5. 協賛金収支報告

岩淵町まちづくり協議会会計より、協賛金の収支報告をお願いします。

①協賛条件

②協賛金総額、協賛者リストかつ各寄付金額

③支出総額、項目別の支出明細

④収支総括（収入合計、支出合計、差引残高）

⑤差引残高の扱いについて

6. 第2回役員会での主な意見

開催
日時

令和8年 1月28日（木）
19:00～20:30

会場

岩淵町
自治会会館

実施内容

防災イベントの振り返り等

企画・運営について

- 全体的に満足度が高かった。
- 協賛金に頼らず、第2回までと同様にまちの人中心で運営する形で良い。
- 岩淵町らしいイベントとしたい。
- 準備会の回数自体は多かったが、企画内容決定には時間がかかっていた印象のため、準備会の実施方法や企画決定のスケジュール等は検討の余地がある。
- 協議会の趣旨である道路拡幅や広場整備を知ってもらう機会にしたい。
- 岩淵は災害危険性が高く、災害時に「どう行動するか」の啓発も重要。
等

6. 第2回役員会での主な意見

イベント内容について

- 対象年齢に偏りがある。災害時の対応を担う大人向けの企画もほしい。
- 自分がどこの「ずし」に所属しているか周知する企画がほしい。
(若い世代は所属先を知らない人も多い)
- スタンドパイプの使用方法の練習など、地域の防災訓練の復習の場に
使ったり、危機管理を考えるきっかけにつながると良い。
- 今後トークイベントを実施する際の案としては、自身が被災した際の行
動や従事内容、経験を踏まえた災害対策、洪水時の水の怖さ等が考えら
れるほか、岩淵町の危険箇所や避難時の行動ポイントなどの周知も事前
に行うと効果的だと思う。
等

周知方法について

- イベント内容を早めに決定し、周知を早く行った方が良い。
- ポスター掲示や近隣の教育機関等にチラシの配布を行ったが、参加者の
内訳を見ると周知効果としては低い印象をうける。より効果的な周知方
法を検討する必要がある。

7. ご意見・ご感想

次年度以降の運営に役立てることを目的に、下記テーマについて今年度の振り返りをお願いします。

(発表の際は1～2分程度でお願いします。)

振り返りのテーマ

【今年度新たに実施した事項について】

●事務局

外部団体等の誘致強化（都：水害VR、171体験、損保ジャパン、区他部署）

●協議会

協賛金の設立、外部ボランティアの導入

協議会企画の実施（トークイベント、クイズラリー、キッチンカー）

【イベント全体の振り返り】

継続したい企画、イベント自体の運営方法等

8. 今後の予定（年間スケジュール案）

令和8年2月5日（木）	第16回定例会
4月～6月頃	役員会（役員改選協議等）
4月～6月頃	総会・第17回定例会 （令和7年度決算報告、役員改選決議等）
10月～12月頃	第4回いわぶちまち防災オープンDAY （防災イベント）
12月～令和9年2月頃	第18回定例会